いわき民報

發行所
いわき民報社
平市田町一番地電話三八一番
編輯兼發行人 印刷人 千輝克己
日刊 但月曜を除く
定價一ヶ月十円一部五十錢

麻雀
イーワン 一萬
平一丁目聚樂館裏

いよ〱断案下るか
二十三日最後の懇談
舊玉川村の分村問題

小名濱の舊玉川分村問題に關する第一回委員會は二十日午前九時より役場樓上に開いた、地方事務所からは芳賀總務課長臨席した、先づ町役場舊玉川出張所主任村上書記から

舊玉川分村派の主張は一票でも勝つた場合は全部落が元の玉川村に分離出來得るものとして來たが、實際問題としては分割分村である事が漸く行き渡つたので一部ではいまなお分村を強硬に主張しているものゝ青年層等は分割分村ではどうもならない事を悟り去月二十四日に青年層の大會を開き分村の主唱者鈴木一男、西崎藤太の兩氏を招いて分割分村ではびどいと一本釘をさした程である、これが爲め各部落の意向は大分軟化されたが然しまだ分村說も相當強いから思い切つて分割分村を實行に移すより外途な

しとみられる

と報告あつた、これを檢討種々議論の末、結局二十三日午後一時第三小學校講堂に舊玉川村住民の參加も得て懇談、最後的斷案を下すことに決つたので成行を注視されている

ている

新中學開校式＝市の第一第二新制中學校の開校式は、二十四日午前九時から第二小學校講堂で擧行する

湯本町の助役決定
中里財務主任收入役に昇格

湯本町の助役は二十日の町會で內山吉五郎收入役の昇格と決定し收入役には財務主任中里勝利氏を昇任させることにきまつた

市のガラス盜難防止策
各校名を彫む

平市內の四國民學校では日を追つてガラス盜難事件がひんぱつするのでこんどガラスに水晶で學校名を記名することになり準備にうつゝた、うつかり泥てきが盜んで賣り拂うものなら校名記名から足がつくと云う一石二鳥の名案

炭鑛技術會設立
增產を主眼目として

產業復興國民生活安定向上並に經濟危機突破は先づ石炭にあるとして、これが增產にはいろ〱の手が打たれているが、要は技術の向上にありと東部石炭鑛業會及び平商工局出張所及び各炭鑛を一丸として今度炭礦技術會を設立することゝし先般來常磐炭鑛社長大貫經次、鑛業會總務部長小島義彥、大日本勿來鑛荒木利敬の三氏が世話人となつて準備を進めていたが全く整つたので二十三日午前十時から湯本町自治會館に結成準備會を開き役員や事業その他を決定することになり期待され

强力に節水要望
水道修理に警防團が

市の水道爐過裝置の故障は修理困難で、晝夜兼行で工を急いでいるが、なお五、六日は要する見込みで市では、市民の節水方を極力要望しているが、警防團側でも萬一かゝる際に火災でも生じては、如何に努力しても消火は困難であると憂慮して萬難を排し一日も早く復舊方を希うとともにこの點からも出來得る限り用水の節約をして備える一面充分火の用心に注意するやう强く要望している

農地法講習會＝小名濱町農地委員會では農地調整法及び

箱崎新所長
きよう着任

渡邊浩氏の榮轉に伴う新石城地方事務所長箱崎和勝氏は二十一日午前[illegible]時三十七分平着列車で單身着任、市內官衙の挨拶廻りをした

廢艦を沈下
小名濱港の工事案決る

既報小名濱急施町會は二十日招集小名濱港灣修築問題に付協議、本年度工費豫算百七十八萬圓であるが其工程は魚市場前の內堤防補足工事にして設計の如く捨石セメントで工を進めるときは三十三ケ月工費に於て三百五十萬圓を要するがこの際約百萬圓を增して敗殘驅逐艦一隻を沈沒するときは十五ケ月、二百七十八萬圓で完成するとの大島所長の說明に依り結局百萬圓の捻出は國庫及び縣の補助を求め殘額は地元負担で軍艦利用で進むことに決定した

顧客爭奪に大童
四百戸を持たねば食えぬ
登錄魚店の惱み

買い良い店から勝手に配給の受けられる生鮮魚介類の登錄配給制は屢報の如く六月一日から實施されるが、平市では大体百戸以上の客を要しないと廢業しなければならないことになるので小賣業者達は躍起になつて近所となりの消費者を戸別訪問するやら急にサービスを良くしてスカすやらあの手、この手で暗躍しているのがみうけられている

業者達は最少限の客をかくとくするだけなら大した苦勞もないわけだが僅か百戸位では商賣はつづけられず一人一日三十匁の魚を配給するとして百五十戸を受持つても一ケ月の純益は約千三百圓、これから營業稅をとられると二百戸以上を受持つても喰えない始末でなんとかして四百戸位ま[illegible]暗躍をつづけている

明るい見透し
春肥の入荷狀態

當需期をまえにして肥料は豫定どおり入荷、配給されるだらうか、縣下全農家の大きな關心を持たれている春肥の入荷狀況を農業會石城支部に打診してみる二十日現在入荷した肥料は硫安、硝安、石灰ちつそ等こみで豫定量の九十パーセントで一月から四月までの分として一般農家に硫安反當二貫五百匁が配給される事になりなんとか明るい見透しがついた

電話開設
七〇番
平地區同協商業組合
專務理事 高木忠三郎

旅行証利用

初の旅行證を利用した平驛の二十日の乘客はわずか三十名足らずで二十一日も四十名程度だつた

あまり利用者のすくないのは乘車券をまへにもとめていた關係もある

遲配は免れぬ
入荷なければ倉庫
今月でカラツポに

そろ〱遲配に脅されはじめた昨今平食營の倉庫現狀はどうか―五月に入つてから會津、相馬及び郡內から約一萬俵入荷したが、現在の手持ちは五千俵、割當に對する殘り千八百俵が早く入荷せぬと今月で倉庫はから空きとなり、來月は遲配を免れぬことになる、メリケン粉百五十トンは現在あるが、これは放出許可がないと手がつけられない、從つて六月下旬から出廻るジャガイモの助をかるまでは何としても遲配は避け得ぬものとみられている

炭鑛整備會を
推進委員も設けて
六月中に一切立案

縣では石炭增產にはヤマの設備の改善からと鑛業會、地方商工局等と一体となつて住宅問題を始め交通、厚生等々一切の綜合的改善に拍車をかけるため、二十三日午前九時から常磐炭こうゆ本町事務所にゆ本、好間、內鄉、磐崎、植田方部各地區の各ヤマの關係者その他の關係者達の集合を得て炭こう整備會を開くことに決した、なお會內に推進委員會等も設けて、地元の各要望も聽取し、遲くも六月中に一切の立案をなす段取りで進むことゝなつた

住宅問題
協議
關係者會して

東部石炭鑛業會ではヤマの住宅問題について二十三日午前十時から事務所に商工局出張所炭鑛側その他の關係者の參集を求めて、新築四百五十六戸、改築六十五戸補修九百五十九戸と決定された本年度第一、四半期工事について打合せ會を開いて資金問題その他建設方法等について協議する

戰線統一に猛進
全炭臨時大會

全炭では二十日常銀樓上に臨時大會を開き、全國大會の準備會今後の鬪爭方針を協議の結果今後も最低賃金の確立勞働者の戰線統一、のスローガンを押し立てあくまで邁進することゝした、なお役員も左の如く改選した

◉議長矢鄉鑛組合長 松木佐吉

◉副議長壽鑛鈴木巖

時計修理技術者
募集致します
金光堂時計店
平市五丁目電一九〇

營業種目
電球用硝子及藥壜一般製造
特殊鑛山用電球製造
一般照明用電球製造
平硝子製作所
本店 平市田町26 電平71455 772
第一工場 平市外小島新町2 電平835
第二工場 平市新川町30 電平292

けさの獲物
イモ類六十一貫

闇撲滅の列車取締りで二十一日午前四時頃移動警察に平驛で押えられたのは乾操芋十五貫、甘藷十五貫、あめ十六貫、その他十五貫の計六十一貫に達した

タイル．テツクス
格安提供
是非當社ニ御用命ヲ
平市田町五番地
建築請負 土木設計
會社 平土地住宅
電話二〇二・九一一

いわき寸言

□舊玉川分村問題、分割分村では分村側も二の足を踏む向が多いと傳える

□分村が成立しても財政的に立ちゆかぬとあつては事重大、佛作つて魂入れずの態

□二十三日に最後的委員會を開いて分村側とも懇談するとある感情に走つて悔を殘すこと勿れと祈りたい

□石炭增產問題についていろ〱な手や手段が用いられるが、要はヤマの勞働者が喜んで働ける樂園とすることゝが先決問題

□水道の故障から警防團から强力な節水要望さるかくて水の有難さをしみ〱と感じたか

最も新しい今夏の
洋裁の研究大會
ジヤケツト ブラウスの裁斷とデザイ
日時 五月二十五日（日）午前八時―午後四時
場所 平高等女學校
講師 郡山市安積洋裁學院 八木沼貞雄氏外數名
內容 ジヤケツトの裁斷とデザインの研究 夏のブラウス裁斷ほう
申込 は平市鍛冶町四いづみ洋裁店
主催 安積洋裁いづみ會平支部 いづみ洋裁店
後援 安積高等洋裁學院

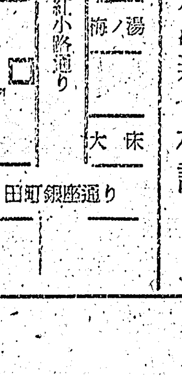
移轉御知らせ
強制疎開のため平市城山の自宅に於て診療中の處從前通り驛前に於て診療を開始致しました
高柳醫院
驛前電話九九九番
自宅電話三三六番

女子事務員急募
高給支給
球算に堪能なる方にして市內居住者を望む、御希望の方は履歷書持參面談
平市南町 平館西隣
中央會館
電九一一五

武者人形
東京久月製
安値販賣
各種教育玩具
伊藤玩具店
平市二 平館前

自動車修理改裝
エンジン、ボデー、發生爐、塗裝一式
責任をもつて迅速に致します
是非御用命を
程塚鐵工所
平市[illegible]町（電九七三）

中古衣類買入
御不用品親切相談



米通と印御持參
大崎屋洋服店
平市二丁目二六電九六

依然たる鐵道地獄

平驛からのぞく

婦人子供專用車を設けようが、聲をからしてスピーカーで呼ばうが、相も變らぬ列車のアビキョウカンぶり、そこに生ずる不正乘車や、切符のヤミ屋、おまけにつゝけんどんな某係の應待ぶりは乘客の大半をいらだたせている、以下平驛の某助役との一問一答

日に平均五十八人

―ふえる一方の不正乘客―

【問】最近の不正乘車はどうです新憲法も施行されたのでいくらか紳士的になり減つていますか―

【答】とんでもないかへつて増える一方ですよ　平驛だけでも一日の不正乘客がざつと[illegible]十名　月の追徴金も、萬圓を突破する位ですこの乘客の過半數はインテリーと云はれる人々で小僧さん勞働者などはほとんどありませんね、何しろ改札口では一分間に七　八十人からの檢札をするのですからなか／＼よういなものではありませんよ―

【問】一尺一寸立方のもの二個と云う荷物制限はどこから來たのですか―

【答】この寸法はちようど座席の下に二個ずつ入り網棚にもキチンと乘りますからこの意味でやつたのだとおもいますが

ヤミ屋の喜び

長距離列車

【問】夜中の上り二〇二列車と下り二〇一列車があるので遠距離行の旅客は便利になつたとよろこんでいるというが―

【答】とんでもないわけだ　上り二〇二列車は青森から上野まで　下り二〇一列車は上野から仙台までなので便利は便利かもしれませんが、まづ嬉んでいるのはヤミブローカーですよ　それとも喜ぶのは切符のヤミ屋でいづれも一日分をかせぐのは文字通りの朝飯前で日の收入平均は百圓と云う豪勢さです

不良化防止に

各校に協議會設置

平市では兒童福し週間中の行事として母の會を開いて趣旨の徹底をはかつたが、さらに市內各校每に不良化防止協議會をも、つくることになつた、なおこのほか將來の事業として兒童だけの遊劇場と圖書館の設置を計畫實現につとめる

湯本町の卓球大會

湯本町の卓球大會

湯本町第一回卓球大會は本社湯本支局後援で十八日湯本高女で開催人氣を呼んだ[illegible]、成績左の通り

◎一般、優勝北見實、二等比佐宜夫、三等石井榮太郎、四等佐藤八郎、五等關根政義

◎女子優勝阿部英子、二等大井川三喜、三等及川絹枝

兩濱に報獎物

江名、小名濱の兩濱に對し農林省から昨年六大都市向けの鮮魚出荷成績が優秀であつたとして報獎用として綿糸並に石鹸がこの程左の如く割當られた

▲江名―綿糸一、五〇〇貫、石鹸一、六四〇個▲小名濱―綿糸一、〇〇〇貫、石鹸一、六四〇個

農業會新理事

△小名濱町　齋藤濟正　永山義雄、長瀨顯義　丹野政晴、高萩儀平　松本懸、堀口新平

△磐崎村　大平正次、佐川儀平、三代利平　大樂與五郎、大田原甚平、吉田幸平、大和田保衛

△湯本町　高津義男　高原雄吉、永山善彌　紺野倉治　大井川虎治　鯨岡一馬　武藤正男　松田義吉　富樫勝秀　渡邊長作

△赤井村　平澤均一　矢野林平　鈴木文吾　鈴木忠太郎　小野三與　若松傳吉　松本忠雄　猪狩厚、

△大野村　鈴木明　木田九十九　鈴木總一　木村德治　會田伊一　馬上豐　木村忠一　金成忠義・

生活文化

花と人生

吉屋貞一

今は冬の眠りからさめた野も山も花に明けて花に暮れて、はや五月もなかば、平の松ケ岡公園は盛りのつつじが眞紅の色に燃えて全山を彩どり、青葉若葉の裡に薫風が渦を卷いている。葉ざくらもまた落付いた眺めである。さくらは離れて觀るによく、花の大枝が靜かにゆれるのは風情あるもので、一般に花は八重咲きは好ましくない梅などもその通りで、流石に四君子の一つだけあつて、白い蕾が多い素朴な枝と枝の交りに品位ある配合を飽きないで見られる。桃は梅に次べて女性的であるが豐な感じを受け、薔紅色の蕾のうちが見ばえがする。梨はすがすがしいけれども、少し冷たいと云えよう散つた後まで魅力があるのは先づさくらと椿などであろう。「久方の光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらん」の古歌は百人一首の中でも秀れたものと思ふ。細い山清水に落椿の二つ三つ、流れもあえず水のよどみにふるえておるのは哀れ深い。牡丹は白でなければ薄桃色に止めたいくらい、夕闇に咲く白牡丹がほのかに紅をさしたのも艶なものである。そのくずれ落ちた花も風致ありと云へるだろう。バラは香と共に色とりどり、花期ながく、その根はマドロス、パイプの材料として火に強いと喜ばれ、英國では根だけの市場がたつそうである。大体[illegible]が非常に奇麗なものは實が役にたたぬ場合が多いようだ。然し花は美しいだ裡でも存在の價値はあると思ふ名も知らぬ小さいえきに一坪か二坪の花園が四季いろ／＼の花の開くは旅情を慰むるものえきの人達の心ばえを謝したい。

朝顔はその名にふさわしく、起き出たばかりに見て樂しいもので大輪を競うのはどらない、變り種よりも平凡ながら落ち付きある色を望みたい。これは無造作に垣根に咲かすにしくはない、夕に咲く月見草は勿來海岸の砂丘と小川郷えき前に夏の夜を夢のように咲いている。矢車草、雛げし、コスモスなど何れも可憐の花に數えられる。

「黄菊白菊そのほかの名は無くもがな」とはよく云つたもので、長く樂しめるかわりに、手入れが一寸うるさいこれも餘り人工的の狂い咲きよりも自然型のが現れてこそ上品な味わいが出て來るも味菊女郎花や桔梗とはに秋の野を賑はし、白萩の亂れ咲いたあたりから、蟲の聲が湧いて出るのは優しいかぎり。高山地帶え行くと夏になつて、春から秋までの花と云ふ花は時來たれりとばかり、咲き誇る有樣は全く花野の景を呈し、老鶯がその間を鳴き渡るあわただしさ、然し花はその時節に應じて觀賞してこそ妙味がある。生花なども今後はあまり型にとらわれぬ、自然の姿と新鮮な色彩で個性ある行きかたが欲しいものだ。

一輪の花を挿すにも思いをこらせば、面白さ盡きぬであろう。理想から云へば花は野で見るべきものである。木一草は元より、一つの花一枚の葉といえども天地の萬象と調子を合せているに違いない。文明社會には花はつきもの、新憲法のもと再建日本の有志家諸賢も時にはその胸にそれぞれの花をさして朗かに然し熱心に國事を語り合ふぐらいの餘裕がありたい、然しこれは風流過ぎた思い付きであろうか。

國民大衆の間に愛花デーがあつてよい。戰禍に荒れすさんだ國土を明朗にするため、こぞつて花を植えよう、平和の種をまいて、文化の花も咲かせたい。やがて世界の文化園を目指して、東方に光り輝く文華日本。

開放

投書を歡迎　要望批判結構　紙上とく名可

教會の建設

◎平市の二つの教會を戰災で失つてから吾々市民は何んとなく內的淋しさを感じながら暮してゐるのだが當事者は何をしてゐるのか教會の建設も實現出來ない

◎しかし若し教會が再建さるゝにしてもその教會の周邊に汚い邪氣を差すやうな傳道師や牧師が存在しては再建された教會も吾々市民に對して有形無益な一介の建物でしかあり得ない

◎吾々は熱望する、若き傳道師、生命を以つて市民を傳道し良き信仰の途に入らしむる人勉強してゐる人、私生活にのみ集心せず、市民の公人らしい社會的存在の人を

◎十字架を利用して私生活を主たる目的とする傳道師や牧師の手に再建教會を任ねる事は絶對に許されない。市民の我々は眞の宗教家をこの地に招き正しくキリストを知り市民に幸福と光榮が與へられん事を期したい

◎我々貴紙の手を煩はしても是非市民の要望に副ひたい。我々自身も同志と共に右の樣な希望に向つて進むつもり。

（一市民）

衣類、書畫、骨董、貴金屬
高價買入
平市南町　中央會館

貴女の夢を
甘い味覺に
たのしいひとゝきの
憩に、輕いお食事に
是非御利用下さいませ
住吉屋
平驛前電一四九

自動車修繕
並に
蓄電池修理充電
湯本町傾城
常磐物產工場

給仕婦サン募集
CFFE
鈴竹
小名濱町濱町

愈々發賣！
キット貴女の氣に召す
岐阜特産
晴雨傘
雨傘に日傘に
兼用できる
スマートな實用傘
さかいや
平市六丁目通
電四八五番
空木箱買[illegible]ります

給仕婦サン18才ヨリ30才マデ至急入用
引揚者罹災者の方特に優遇致します
貸衣類致します
月收三千円以上確實
カフヱー
マツバ
小名濱町濱町
店主　坂林慶三郎

常磐地區野球大會

常磐炭田青年協議會の常磐地區野球大會は來る一日平工業及び平商業兩校球場で開くが、參加チームは福島地區七、石城地區四チームとある

農業會卓球戰

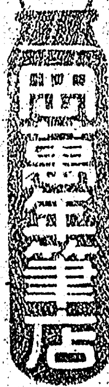
農業會石城支部從組では來る三十一日午後一時から生産課對業務課の卓球大會を開催する

給仕婦さん募集
喫茶店
ヱビス
湯本町裏町

藥のことなら―
キクので評判
ダルマ藥局
小名濱町
電222番

レコード樂器類及びその附屬品
樂譜。ヤマハハーモニカ。ギター。木琴
御不用のレコード多少に不拘お讓り下さい
新品。中古品を問いません
有名化粧品。シロップ。文房具
化粧。洗濯の固型洗劑
サンスター煉齒磨代理店
平市四丁目
電　268
山吉商店
纖維製品配給所

カメラ不足
につき
最高價格で
買受いた
します



高級ライター
數種入荷
斯界の最高ポイント
高級プラチナ萬年筆
販賣中
▲修理は親切丁寧に▼
平市三丁目電三九九番

レントゲン科
內科
平市一丁目四九
谷口醫院
谷口孝雄

キモノと洋服
最高價買入
平驛前白銀通り
福屋
（配給通帳と印鑑御持參下さい）

視力試驗設備が有ります
眼鏡
專門
各眼科醫指定
[illegible]眼鏡
玉屋
平市二丁目
電話九一〇番

くろがね
ダイハツ
純正部分品
特約販賣店
ダットサン・マツダ部分品
各種タイヤー修理
小型蓄電池販賣
電氣並酸素鎔接工業
合資會社
千葉タイヤー商會
平市新川町（電七八番）